

2026年1月20日

## 2026年賀詞交歓会 理事長挨拶

明けましておめでとう御座います、本日は多数のご出席を頂き有難う御座います。

今年は、午年です。 午年は、「動くほど運が動く」と言われる干支です。

ご出席の皆様方の1年に、よい追い風を運んでくることを祈念します。

さて、年初の新聞の1面にAI（人工知能）の時代に何を託すのか？ に始まりAIの話題が頻繁に掲載されていました。

AIの歴史は、1950年英数学者アラン博士の「考える機械」が基礎となりました。

1980年頃は、理論計算は、FORTRAN言語から大型計算機で計算、言語理論は、神経細胞と半導体チップを並べた挿絵に、いつ脳細胞に追いつけるかのレベルでした。

2015年米オープンAI社（設立：アルトマン氏、イーロン・マスク氏らが設立。）

「2030年までには極めて強力なAIが実現し、人間社会に著しい影響を与えるだろう。」

あと5年。 そこで2月13日の技術セミナーでは、「製造現場でのAI活用の現状と課題」を取り上げます。 外部講師1件と会員会社から2件の発表を行います。 多数のご参加をお待ちしております。

以上